

【7月1日（水）】

昨日の6校時に、助産師や保健師の方々にお越しいただき、9年生を対象にした「性に関する講演会」を実施しました。性の多様性、男女交際について、性的接触の先にあること、妊娠について、子育てについて、命の尊さについて、ライフビジョンについて考えることのできる内容でした。

司会は、保健委員の4名が務めました。この日のために、昼休みに何度も練習をしました。講演会では、堂々とした姿と態度で司会ができました。よく頑張りました。

保健師の方々からは、「休憩時間に、赤ちゃんの人形妊娠検査薬を見に来てくれる生徒さんがたくさんいて驚きました。こんなにも多くの生徒さんが見に来てくれる学校は今までなかったです」「中学3年生という時期に、それぞれが将来について考え、その実現に向けて自分はどのように歩んでいけばよいかを話し合う姿が印象的で、素晴らしいと感じました」など、お褒めの言葉をいただきました。

この講演会を機に、「性」と「生」について考え、自分と相手を大切にしてくれることを願っています！



【7月1日（水）】宜野湾市の給食

岩国市と沖縄県宜野湾市が姉妹都市となって1周年を迎えたことを記念し、本日の給食では沖縄の郷土料理が提供されました。

献立は、炊き込みごはんの「クワジュージー」、沖縄の家庭料理として親しまれている「にんじんシリシリ」、風味豊かな「もずくスープ」、デザートには「沖縄パインゼリー」が並びました。

当日はテレビ局の取材もあり、子どもたちがおいしそうに給食を味わう様子が撮影されました。子どもたちは沖縄ならではの料理を楽しみながら、その土地の食文化について学ぶ貴重な機会となったようです。

今回の給食を通して、子どもたちは沖縄県への関心を深めるとともに、各地に伝わる郷土料理や地域の特色について興味をもつきっかけとなりました。



【7月1日（水）】小中合同専門委員会

今学期2回目の小中合同専門委員会を行いました。こんな光景が見られるのは、東小中最大の魅力です。このような関わりから、子どもたちは、何かを感じ、学んでいるのですね。



【7月2日（木）】水泳記録会

5・6年生は、水泳学習の締めくくりとして記録会を行いました。この記録会は、「山口県小学校通信水泳競技大会」への参加を兼ねており、各校で測定した記録を集計し、県内の上位入賞者が表彰されるものです。

記録会では、友達からの温かい声援を受けながら、一人ひとりが自己ベストの更新を目指して全力で泳ぐ姿が見られました。

中には泳ぐことが苦手な児童もありますが、今年度も夏休みに特設水泳教室を開催する予定です。この夏の練習を通して、25m完泳を目標に、さらに泳力を伸ばしてほしいと思います。



【7月2日（木）】生徒の生徒による生徒のための生徒総会

本日の生徒総会で、また一つ「最高の景色」を見ることができました。今年度の生徒会スローガン「Fly～次のステップにつなげる～」の実現に向け、「東中学校生徒の言葉遣いと態度をよくするためには」をテーマに、全校生徒が真剣に意見を交わしました。

私は、発言の内容はもちろんですが、それ以上に心を動かされた場面がありました。それは、勇気を出して発言をした仲間一人ひとりに対し、自然と拍手が送られたことです。日頃、人前で発言することを得意としていない生徒も、自分の考えを伝えようと手を挙げていました。それは、どんな意見も受け止めてもらえるという安心感が会場にあったからこそだと思います。

その拍手は、ただ手をたたくだけではありません。「あなたの意見を大切にします」「発言してくれてありがとう」という敬意の表れでした。しかも、よくあるふざけて拍手をする生徒は一人もいません。もちろん、奇声を発する生徒なんて皆無です。この一見当たり前のようでいて、実は簡単にはできない姿に、東っ子の人としての成長を感じました。

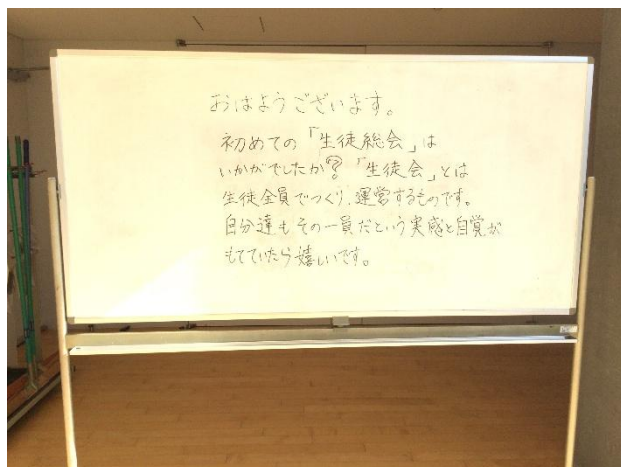
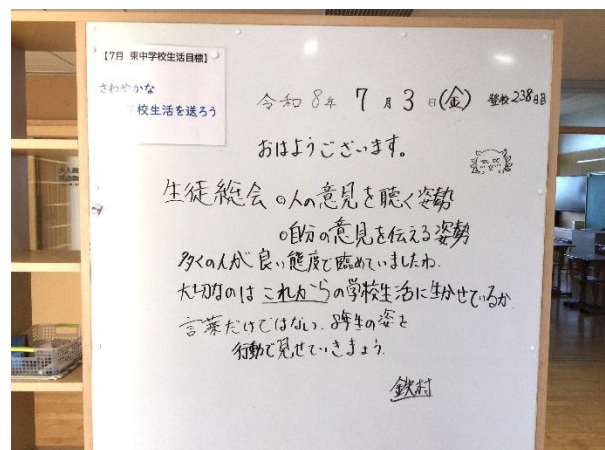
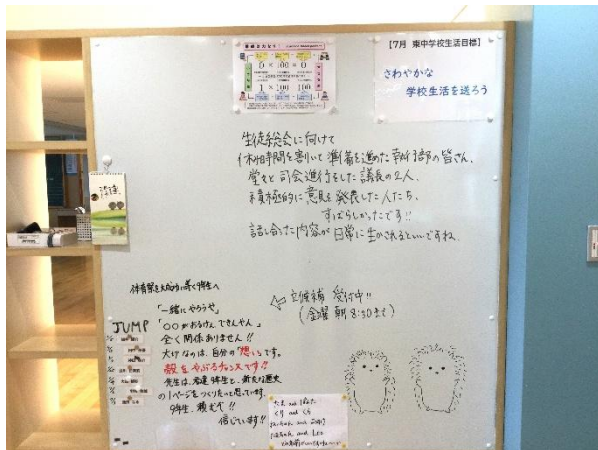
「最高の景色」をありがとう。



【7月3日（金）】今しかない

本日の学年ボードです。学年間で打ち合わせをしたわけではないでしょうが、3 学年とも昨日の生徒総会についてのメッセージが綴られていました。

「昨日の学びを今日につなげる」この “ 旬 ” を逃さず、生徒の心が動いている今だからこそ語りかける。この感性こそ、本校教職員の強みだと感じています。



【7月6日（月）】小中合同避難訓練

地震・火災の発生を想定した避難訓練を、小中合同で実施しました。

当日は悪天候のため、避難場所をアリーナに変更して訓練を行いました。中学生は小学生よりも早く集合を完了しましたが、その後の態度が大変立派でした。小学生の集合完了を待つ間も、きょろきょろと周囲を見回したり、私語をしたりすることなく、静かに次の指示を待つ姿が見られました。まさに義務教育の仕上げにふさわしい態度であり、小学生にとってもよいロールモデルとなっていました。

訓練後には中学校長から、「きくこと」を大切にしてほしいという話がありました。普段から人の話をしっかりと聞く習慣が身に付いている人は、災害時にも大切な指示を聞き逃すことはありません。それが自分の命を守り、周りの人の命を守ることに繋がります。

校長先生の話に対して、小中学生ともにしっかりと耳を傾けて「きくこと」ができました。今回の訓練を通して、防災意識を高めるとともに、「話をきくこと」の大切さについて改めて考える機会となりました。

今後も、いざという時に落ち着いて行動できる力を育んでいきたいと思います。また、避難訓練が訓練で終わることを心から願っています。



【7月6日（月）】AED 講習会準備万端

放課後、7年生の保健委員である吉村さん、河野さん、荒川さん、末光さんの4名と、網谷さんが協力して、明日のAED研修会に向けたリハーサルを行いました。

人形を運び込み準備を進める中、多目的室の汚れに気付いた5名が、「まずは掃除をしよう」と自ら行動を起こしてくれました。誰かに言われる前に周囲の状況に目を向け、みんなが気持ちよく研修を受けられる環境を整えようとする姿に、7年生の素晴らしい感性と成長を感じました。

また、その様子を小学校の先生方が温かく見守ってくださっていたことも、とても印象的でした。子どもたちの自主的な行動を認め、支えてくださる姿から、小中一貫校ならではの温かいつながりが伝わってきました。

明日のAED講習会はきっと素晴らしいものになることでしょう。参加者一人ひとりにとって学びの多い、有意義な講習会になることを期待しています。



【7月7日（火）】1年生の様子

今日は七夕です。1年生の教室前には、願い事を書いた短冊がたくさん飾られ、一人一人の思いが込められた素敵な七夕飾りができていました。

また、生活科の授業では、シャボン玉遊びや砂場遊びに取り組みました。子どもたちは友達と関わりながら、工夫して遊びを楽しみ、笑顔いっぱい活動していました。

入学から約3か月。学校生活にもすっかり慣れ、学習や遊びを通して日々成長している1年生です。これからのさらなる成長が楽しみです。



【7月7日（火）】PTA救命講習会

本日、PTA 研修部主催の救急講習会が開催され、12名の保護者の皆様にご参加いただきました。

講習会では、消防署員の方を講師にお迎えし、心肺蘇生法やAED（自動体外式除細動器）の使用方法について学びました。参加者の皆様は、実際に人形やAED 訓練機を使用しながら、心臓マッサージやAEDの操作を繰り返し体験し、応急処置に必要な知識と技能を身に付けました。

特に、AEDによる電気ショック後の約2分間は、救急隊が到着するまでを想定して心臓マッサージを継続する必要があります。実際に体験してみると、その大変さや体力の必要性を実感する場面もありました。

このような緊急事態が起こらないことが何よりですが、万が一の際に落ち着いて行動するための知識と技能を学ぶ、貴重な機会となりました。ご指導いただいた消防署員の皆様、ご参加いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。



【7月7日（火）】7年生 AED 講習会

元海上自衛官で現在日本赤十字社の指導員としてご活躍の山本宗男様、森重正光様を講師に迎え、7年生を対象に AED 講習会を実施しました。

講習では、一次救命処置において大切なこととして、「気付き・考え・実行する」、そして「勇気を持って素早く行動すること」が命を救う可能性を高めることを学びました。

7年生は、最後まで真剣に話を聞き、積極的に取り組んでいました。昨日の避難訓練に続き、この2日間を通して「命を守ること」「命の大切さ」について深く考える機会となりました。今回学んだ知識や行動力を、いざという時に生かしてほしいと思います。

講師の先生からも「生徒さんがよく話を聞いてくれて素晴らしいですね。東中学校の生徒と関わることができてとても嬉しかったです」とお褒めの言葉をいただきました。準備をしてくれた保健委員の皆さんも、その成果を実感できたのではないのでしょうか。本当にご苦労様でした。また、温かいご指導をいただいた講師の先生方にも感謝申し上げます。ありがとうございました。



【7月8日（水）】トウモロコシの皮むき

今日の給食には、昨日2年生が皮むきをしてくれたトウモロコシが登場しました。皮むきをしてから時間がたっていないため、とても甘く、みずみずしいおいしさを味わうことができました。

2年生は、ひがし学園約700人分となる145本のトウモロコシの皮むきに挑戦しました。自分たちが一生懸命むいたトウモロコシをうれしそうに頬張る姿は、とても印象的でした。

本校では、給食を通して食への関心を高めるとともに、生産者や調理員への感謝の気持ちを育むことができるよう、さまざまな取組を進めています。



【7月8日（水）】租税教室

例年は税務署の方をお願いしている租税教室ですが、今年は8年生社会科担当の田村先生が「ぜひ自分がやりたいです」と租税教室を行いました。その意欲に脱帽です。

この時期に実施するのは、夏休みの課題「税についての作文」につなげるため。社会科と国語科の担当教員が事前に連携し、教科横断的な学びを実現しています。

税についての学びは、9年生の公民へとつながります。真剣に学ぶ8年生の姿から、将来、社会を支える立派な納税者へと成長してくれることを確信しました。

※租税教室は8年生2クラスで実施しました。掲載している写真は、そのうちの1クラスの授業の様子です。



【7月9日（木）】梅雨明け

昨日、山口県の梅雨明けが発表され、本格的な夏が到来しました。東小学校が誇る市内唯一の芝生グラウンドは、さわやかな青空と鮮やかな緑のコントラストが美しく、夏の訪れを感じさせています。

また、学校の畑では、ひまわりが元気に花を咲かせ始め、季節の移り変わりを子どもたちに伝えています。子どもたちは暑さにも負けず、芝生の上を元気いっぱい走り回っていました。

低学年の子どもたちは、昆虫やカタツムリ、ダンゴムシなどの生き物に興味津々です。友達と一緒に観察や採集を楽しみながら、自然とのふれあいを深めています。

一方で、これからの時期は熱中症への十分な注意が必要です。学校ではWBGT（暑さ指数）の数値を基に活動内容を判断し、適切な休憩や水分補給を行うなど、安全管理を徹底してまいります。子どもたちが安全に、そして元気に夏を過ごせるよう取り組んでいきます。

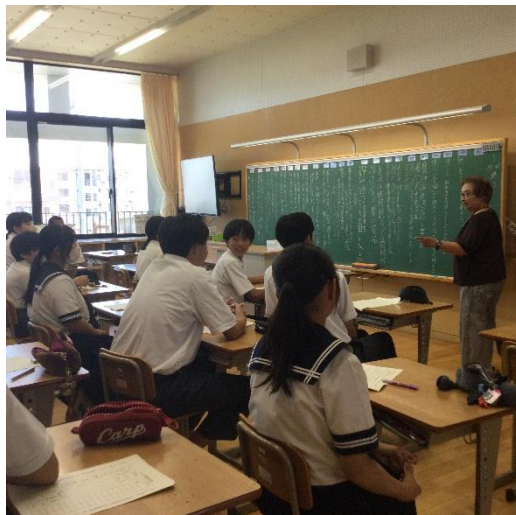


【7月9日（木）】8年生短歌教室

短歌は、言葉で思いを紡ぐ日本の美しい文化です。。

このたび、岩国市短歌協会から6名の講師の先生方をお招きし、8年生を対象にした短歌教室を開催しました。国語科の授業で短歌について学んできた生徒たちですが、自分の思いを五・七・五・七・七の三十一音に表現するのは初めての挑戦です。指を折りながら「あと一音・・」「これで三十一音かな？」と、講師の先生方のアドバイスを参考にし、言葉を選び、真剣な表情で作品を仕上げていました。講師の先生方からは、「私だったらこんな短時間でよう詠まんけど、東中学校の生徒はすばらしいですね」とお褒めの言葉をいただきました。今回詠んだ作品は、岩国市民短歌大会へ応募します。さてさて、結果はいかに？

改めまして、ご指導いただきました岩国短歌協会の皆様方に、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



【7月9日（木）】私たちのクラスマッチ

学期末の風物詩であるクラスマッチが行われました。3学年の先陣を切って実施したのは9年生です

7・8年生の頃から生徒主体で運営を行ってきましたが、今回は一歩進んで、競技種目の企画、グループ分け、当日の進行・運営に至るまで、すべてを生徒たちだけで行いました。これまで積み重ねてきた経験を生かし、自分たちで考え、自分たちで判断し、自分たちで実行する姿に、最高学年としての大きな成長を感じました。まさに9年生の集大成といえる取組でした。

種目は、ジェンガやトランプなどのレクリエーション部門と、バドミントンや風船バレーなどのスポーツ部門。運動が得意な人も苦手な人も楽しめる内容となっており、会場にはたくさんの笑顔があふれていました。ジェンガやトランプでは男女が仲良く輪になって楽しむ姿も見られ、学年の仲の良さが伝わってきました。

仲間と協力しながら企画し、全員で楽しめる場をつくり上げた9年生。来年はいよいよそれぞれの進路へと進んでいきますが、このクラスマッチは仲間との絆をさらに深める素敵な思い出になったことでしょう。生徒たちの主体性と協働する力が存分に発揮された、すばらしいクラスマッチでした。もちろん、後片付けも9年生全員で行いました。



【7月10日（金）】

読み聞かせと読書への取組

東小学校では、毎週木曜日の朝学習の時間に、読み聞かせボランティアの皆様が来校され、各学級で読み聞かせを行ってくださっています。子どもたちの発達段階に合わせて選ばれた絵本を、表現豊かに朗読していただくことで、子どもたちは物語の世界に引き込まれ、楽しいひとときを過ごしています。

近年、「本離れ」が課題として取り上げられていますが、本校の児童も例外ではありません。そこで、本校では「55 読書」や「読書チャレンジウィーク」などの取組を通して、読書習慣の定着や読書への関心を高める活動を進めています。

また、1年3組では、国語科で学習した「大きなかぶ」を題材に、クラス全員で劇をつくり、発表しました。友達と協力しながら物語を表現することで、お話の楽しさや面白さをみんなで共有することができました。

まもなく夏休みに入ります。ぜひこの機会に、たくさんの本に触れ、読書を通して新しい発見や感動を味わってほしいと思います。今後も、子どもたちが本に親しむことのできる環境づくりに取り組んでまいります。



【7月10日（金）】ハーモニークラスマッチ

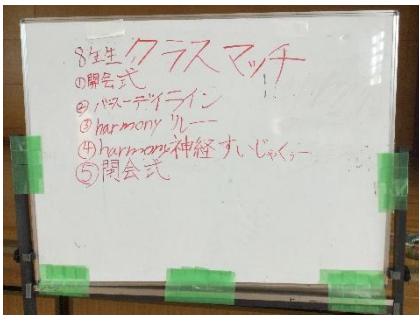
本日の8年生クラスマッチでは、学年目標である「harmony」が、まさに形となって表れていました。

最初の「バースデイライン」では、言葉を使えないというルールの中で、身振り手振りや指で月日を表しながら懸命に自分の誕生日を伝える姿が見られました。分からない友達にそっとヒントを出したり、全体の並びを確認しながら場所を譲り合ったりする様子からは、「自分だけが分かればよい」ではなく、「みんなで成功しよう」という気持ちが感じられました。まさに、一人一人の思いやりが重なって生まれるハーモニーでした。

続く「ハーモニーリレー」では、半円筒を使って球を運ぶ難しいミッションに挑戦しました。最初は球を何度も落としてしまい、「どうすればうまくいくの？」と戸惑う様子もありました。しかし、ボールを受け渡す角度を工夫したり、次の人が素早く移動できるよう声を掛け合ったりしながら、少しずつチームとしての動きがそろっていきました。あるグループでは、一度要領をつかむと体育館の端から端まで見事に球をつなぎ、自然と拍手が起こる場面もありました。これは、一人の力ではなく、全員の動きと気持ちがそろったからこそその成功でした。

最後の「ハーモニー神経衰弱」では、多目的室に場所を移し、運動とは違った形でクラスの団結力が試されました。運動の得意・不得意に関係なく、誰もが活躍できる場面があり、全員が同じ輪の中で楽しめていたことが印象的でした。

今日のクラスマッチは、勝ち負けだけを競う行事ではありませんでした。学年目標である「ハーモニー」のように、お互いを認め合い、支え合い、力を合わせることで、より大きな成果や楽しさが生まれることを確認する時間だったと思います。特に「ハーモニーリレー」と「ハーモニー神経衰弱」という種目名には、結果よりも仲間との調和を大切にしてほしいという願いが込められていました。今日見せてくれた8年生の温かな雰囲気と結束力を、これからの学校生活の中でもさらに成長させていってほしいと思います。





【7月11日（土）】We are higashi J.H.S WIND ORCHESTRA

3週にわたって開催される「土曜夜市」の開幕セレモニーに、東中学校吹奏楽部が2年ぶりに出演しました。

当日は、保護者の皆様はもちろんのこと、中学生や小学生、卒業生など多くの方々が会場に駆け付け、生徒たちの演奏を鑑賞しました。

また、夜市を訪れたお客様からも大きな拍手が送られ、会場は大いに盛り上がりました。

土曜夜市は、人絹町に夏の到来を告げる風物詩として長く親しまれている歴史あるお祭りです。吹奏楽部の演奏やボランティア活動を通して、生徒たちは地域に笑顔と活気を届けるとともに、地域に愛されるひがし学園の代表として大きく貢献してくれました。

また、当日はひがし学園の教職員も現地を訪れ、生徒たちの活躍を温かく見守り、応援しました。多くの方々に支えられながら堂々と活躍する生徒たちの姿は、とても頼もしく、誇らしいものでした。

出店のお手伝いボランティアには、9年生を中心とした東中学校の生徒たちが参加しています。地域の皆様と関わりながら、笑顔で活動する姿が見られました。ボランティアの様子は後日あらためて紹介します。さらに25日（土）夜市最終日には、生徒たちが企画・運営を担当するブースも予定されています。地域の力をお借りしながら、自分たちで考えた活動に主体的に取り組む予定です。生徒たちの挑戦をぜひ応援してください。



【7月11日（土）】土曜夜市（PTA 活動）

東地区では、人絹町商工連盟主催の土曜夜市が3週にわたり開催されています。東小学校PTAも毎年出店し、地域のにぎわいづくりに参加しています。

特に東小クラブのイベントは、長蛇の列ができるほどの大盛況で、子どもたちの笑顔があふれていました。当日は多くの子どもたちが会場を訪れ、友達や家族と一緒に土曜夜市を満喫する姿が見られました。

子どもたちの笑顔と思い出づくりのために長年続けられてきた土曜夜市。地域の皆様の支えによって受け継がれてきた東地区の誇りと活力を、子どもたちにも感じてもらえたことと思います。今後も地域と学校がつながりながら、子どもたちの健やかな成長を支えていきたいと思っています。



【7月12日（日）】ふるさとを愛します

昨日は吹奏楽部の演奏の様子をご紹介しましたが、本日は会場運営を支えてくれた本校生徒のボランティア活動の様子をお知らせします。今年は3日間で40人近くの生徒がボランティアとして参加し、人絹町商工連の皆さんが運営する出店を手伝い、会場の運営を支えます。この活動は長年続く東中学校の伝統の一つとなっています。地域の方々と協力しながら、自ら進んで行動する姿はとても頼もしく、地域のために力を尽くす経験は、生徒たちにとって大変貴重な学びの機会となりました。

また、育友会の皆さんには黄緑色の蛍光ビブスを着用していただき、生徒たちの安全確保のための見守り活動を行っていただきました。さらに、小学校の校長先生、教頭先生も小学校保護者の皆さんとともにバザー会場へ参加し、夜市を大いに盛り上げていました。

地域の大人たちと子どもたちが一緒になってつくり上げる、他の地域にはない唯一無二の人絹町土曜夜市。これからもこの伝統が受け継がれ、地域の絆を深める場として続いていくことを願っています。



【7月13日（月）】防災学習（4年生）

4年生は、総合的な学習の時間に防災について学んでいます。

今日は、これまで調べてきたさまざまな災害について、一人ひとりが学習の成果をまとめて発表しました。また、講師の方をお招きし、実際に経験された災害時の様子や、そのときに感じたこと、防災の大切さについてお話をいただきました。

さらに、牛乳パックを使って住宅の耐震性を高める工夫を考えるなど、体験的な活動にも取り組みました。子どもたちは試行錯誤しながら建物の強さについて考え、防災への理解を一層深めることができました。

4年生は、2学期にも引き続き防災について学習する予定です。これからも、防災に関する知識や意識を高め、自分や周りの人の命を守るためにできることを考えていきます。



【7月13日（月）】初めてのクラスマッチ（7年生）

今日は、7年生にとって中学校生活最初のクラスマッチが行われました。種目は「ボール奪い」と「ドッジボール」。仲間と声を掛け合い、笑顔で励まし合いながら競技に取り組む皆さんの姿を、とても頼もしく感じました。

学年ボードには、「今日は中学生生活最初のクラスマッチがありますね。さて、クラスマッチは何のために行うのでしょうか？私はクラスと学年の絆を深めるためだと思っています。勝っても負けても気持ちよく終われる行事にしましょう。今日まで準備してくれた実行委員のためにも」という素敵なメッセージが書かれていました。

今日のクラスマッチは、それぞれのクラスの絆が深まる素晴らしい時間になったのではないのでしょうか。また、今日のクラスマッチのために準備や運営をしてくれた実行委員の皆さん、ありがとうございました。皆さんの力があったからこそ、みんなが笑顔になれる時間をつくることができました。

1学期も残り4日となりました。楽しかったこと、頑張ったこと、うまくいかなかったことも含めて、この1学期をしっかりと振り返りながら最後まで大切に過ごしてほしいと思います。7年生の皆さんの成長には、本当に目を見張るものがあります。「よう頑張ってるよ、7年生！」仲間とともに素敵な1学期の締めくくりをしてください。



【7月14日(火)】生け花教室(6年生)

東小・中学校では、来校者の多い学校行事の前に、生け花教室を実施しています。これは、学校支援ボランティアの方々を講師にお迎えし、小中学生の希望者が生け花の基本を学び、実際に作品を生ける活動です。

本日から3日間にわたり個人懇談が行われるため、昨日は6年生5名が生け花に取り組みました。子どもたちは、準備された花材を前に、それぞれがバランスや全体の美しさを考えながら丁寧に生けていました。その結果、一人一人の個性が光る素敵な作品に仕上がりました。

完成した作品は、2階玄関に展示しています。個人懇談で来校される際には、ぜひご覧いただき、子どもたちの力作をお楽しみください。



【7月14日（火）】 t o d a y ' s J u m p !

9年生の学年掲示「t o d a y ' s J u m p !」を見て、とても温かい気持ちになりました。

そこには、仲間の素敵どころがたくさん紹介されていました。「こんなところがすごい」「こんな優しさがある」「こんな頑張りをしている」。男女に関係なく、一人の仲間として相手のよさに目を向け、そのことを言葉にして伝え合う姿は、本当に素晴らしいものです。

人は誰でも認められるとうれしいものです。そして、人のよさに気づける人もまた、とても素敵です。9年生の皆さんの豊かな感性や温かな人間関係が、この掲示からよく伝わってきました。



【7月15日（水）】最高の体育祭に向けて

本日4校時、体育祭に向けた各学年別の隊別集会を行いました。今日の集会を円滑に進めるため、体育祭実行委員は早朝から打ち合わせを行いました。見えないところで準備を重ね、本番では各学年の実行委員が中心となって会を運営する姿に、責任感と主体性を感じました。

また、応援リーダー立候補者の決意表明も大変立派でした。9年生の中には経験者もいれば、今年初めて勇気を出して立候補した生徒もいます。投票で決まるため全員が選ばれるわけではありませんが、私は「やってみよう」と一歩を踏み出したその挑戦する心に大きな価値があると思っています。

緊張しながらも仲間の前に立ち、自分の役割を果たそうとする姿、そして学校のために自ら行動する姿に、生徒たちの確かな成長を感じた時間でした。体育祭を通して、さらに大きく成長してくれることを期待しています。

* 写真は9年生の様子です。



【7月15日（水）】愛のポスト運動

東小学校の生活安全委員会では、現在「愛のポスト運動」に取り組んでいます。

この活動は、友だちから言ってもらってうれしかったことや、してもらったことへの感謝の気持ちを「愛のはがき」に書き、愛のポストに投函するものです。投函されたはがきは、「愛の郵便局」役の生活安全委員の子どもたちが回収し、お昼の放送で紹介しています。

直接お礼の言葉を伝えることが苦手な子どもたちも、愛のはがきを通して感謝の気持ちを届けることができるため、みんなに好評です。放送では、友だちからの温かい声かけや何気ない手助けへの感謝が紹介され、聞いている人たちの心も温かくなります。

この運動を通して、周りの友だちを思いやり、気遣う気持ちの輪がさらに広がっています。みんなが気持ちよく学校生活を送り、笑顔あふれる東小学校となるよう、今後も活動が続けていきたいと思っています。



【7月16日（木）】最高の景色

本日は懇談会最終日。明日はいよいよ一学期の終業式です。

今学期を思い返してみると、東っ子のいろいろな姿が浮かんできます。「授業で真剣に考える姿」、「修学旅行や職場体験、生徒総会などの学校行事に主体的に取り組む姿」、「部活動に情熱をかける姿」、「委員会活動や係活動で、誰かのために黙々と役割を果たす姿」、「感じのよいあいさつ」、「丁寧に揃えられた履き物」「整理整頓が行き届いた教室」「友だちを思いやる一言」うまくいった日もあれば、うまくいかなかった日もありました。涙を流した日もありました。それでも179人の東っ子一人一人が、自分なりに前を向き、一歩ずつ成長しようとする姿を見せてくれました。

私は、この一学期、179人全員から「最高の景色」を見せてもらいました。



7月16日(木)】学期末の風景

明日で1学期が終了します。学期末には、お楽しみ会や学年集会など、この時期ならではの活動が各学級で行われています。

お楽しみ会では、1学期間頑張った自分たちへのご褒美として、子どもたちが話し合って内容を決め、みんなで楽しめるアクティビティに取り組みました。いす取りゲームや「だるまさんがころんだ」、三角ベースなどを通して、友達との交流を深めながら楽しい時間を過ごしていました。

また、学年集会では、夏休みの過ごし方や安全な生活について確認するとともに、2学期に向けての目標について考える機会をもちました。学級によっては、夏休みの課題について確認し、計画的に取り組むための話し合いも行われていました。

いよいよ明後日から、子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。しばらくは学級の友達と離れて過ごすことになりますが、健康や安全に気を付けながら充実した毎日を送り、2学期の始業式には元気な笑顔で再会できることを願っています。



おはよう!!
[等々、よくがんばって学校に来たね!
みんなが元気に来てくれて、
先生はとってもうれしく思います。ありがとう!]
なっ休みまであと①日!! 1人1人、のびのびと休んでね!!
じっとびのび、目にしようね ②

【7月17日（金）】一学期終業式

本日は一学期の終業式でした。生徒会副会長の中川日鞠さんの市民憲章唱和に続いて、東小学校の梅森校長先生から子どもたちへ、夏休みに向けた「愛あるメッセージ」が送られました。

校長先生は、「二学期の始業式には、全員が元気な笑顔で登校してほしい」と願いを伝え、そのために三つのお願いをしました。

一つ目は、生活リズムを整えること。早寝・早起き、朝ごはんを心がけ、規則正しい毎日を過ごしてほしいと話しました。

二つ目は、一学期の復習や夏休みの宿題、読書などにしっかり取り組むこと。夏休みだからこその学びや経験を大切に、自分をさらに成長させてほしいと呼びかけました。

最後に、健康と安全に十分気をつけ、命を大切にすること。交通事故や水の事故、熱中症などに注意し、自分の命を守る行動をとることの大切さを伝えました。

子どもたちが充実した夏休みを過ごし、一回り成長した姿で二学期の始業式を迎えてくれることを願っています。東小中学校では、今後も子どもたちの安全と成長を見守ってまいります。



【7月19日（日）】岩国地区吹奏楽サマーコンサート

7月19日（日）に開催されたサマーコンサートに、東中学校吹奏楽部が出演し、「草原のプレリュード」を披露しました。この曲は、7月31日（金）に山口市において開催される、第65回全日本吹奏楽コンクール山口県大会でも演奏する大切な作品です。

演奏中は撮影禁止のため、その真剣な表情をお伝えすることはできませんが、演奏後に楽屋へお邪魔してパシャリ。緊張感から解放された部員たちの笑顔はとても輝いており、充実した演奏だったことが伝わってきます。

いよいよ次は吹奏楽コンクールです。これまで積み重ねてきた練習の成果を存分に発揮し、心を一つにして素晴らしい演奏を届けてくれることを期待しています。



【7月21日（火）】

ひがしっ子ホームルーム学習会

本日から4日間の日程で、ひがしっ子ホームルームの学習会が始まりました。今年は1年生から6年生まで90名を超える児童が参加し、多目的室と図工室に分かれて学習に取り組みました。

学習会では、夏休みの宿題を進める子どもたちを、高校生や地域の方々、保護者の皆様がボランティアとしてサポートしてくださいました。子どもたちは友達と一緒に学習を進めながら、分からないところはボランティアの方に質問し、一つ一つ課題を解決していました。アドバイスを受けながら取り組むことで、宿題のページもどんどん埋まり、充実した学習の時間となりました。

毎年、子どもたちのために学習支援に来てくださる高校生をはじめ、地域や保護者のボランティアの皆様には心より感謝申し上げます。多くの方々に支えられながら、子どもたちは意欲的に学習に取り組むことができます。

これから4日間、学習会を通して夏休みの宿題を進めるとともに、学ぶ楽しさや人とのつながりを感じながら、有意義な時間を過ごしてほしいと思います。



【7月23日（木）】夏休み中の先生

「先生たちは夏休みに何をしているのだろう？」と思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、実は、夏休み中も先生たちは研修や会議などを行い、2学期に向けた準備を進めています。

今日と明日の2日間、市内の小学校などを会場に小学校教育研究会の教科研修会が開催されています。理科部会では科学センターに集まり、授業に役立つ実験方法や指導の工夫について学びました。

研修では、他校の先生方と情報交換を行ったり、日頃の授業で感じている疑問について質問したりしながら、よりよい授業づくりに向けて研鑽を深めました。

子どもたちに分かりやすく、楽しい授業を届けられるよう、先生たちも学び続けています。2学期の教育活動に生かしていきたいと思います。



【7月23日（木）】山口県中学校卓球選手権大会（女子個人）in 下関

山口県中学校卓球選手権大会女子個人戦に、本校女子卓球部の9年生が出場しました。見事に一回戦を突破し、二回戦では最後の一本まで果敢に攻め続ける姿を見せてくれました。結果は惜しくも敗退となりましたが、最後まであきらめず挑戦し続ける姿勢は実に立派であり、本校の誇りです。

個人戦出場を決めてから約1か月半、入学以来ともに切磋琢磨してきたチームメイトが練習相手となり、心をつにして支えてくれました。その仲間との絆、そして日々積み重ねてきた努力が、この大会での堂々たる戦いにつながったものと思います。

この大会をもって、本校女子卓球部は70年以上にわたる歴史と伝統に幕を閉じることとなりました。長年にわたり女子卓球部を支え、応援して下さった地域の皆様、保護者の皆様、そして歴代の顧問・部員の皆様に心より感謝申し上げます。



【7月25日（土）】地域の宝

土曜夜市最終日も、多くの東中学校の生徒がボランティアとして参加しました。これまでの2日間と同様に、人絹町商工連盟の皆様にご指導いただきながら、出店のお手伝いなど、それぞれが与えられた役割を責任をもって立派に果たしてくれました。

そして最終日の大きな目玉となったのが、生徒たち自身が企画から運営までを担当したワークショップ「光るスライムづくり」です。東中学校の生徒が先生役となり、小さな子どもたちに作り方を優しく教えながら活動を進めました。会場は終始笑顔に包まれ、多くの参加者に楽しんでいただくことができ、大変好評でした。

このワークショップの実施にあたっては、事前に人絹町商工連盟の皆様から丁寧なレクチャーを受け、生徒たちは準備を重ねてきました。昨年に続き、生徒たちに企画・運営の機会をいただけたことは大変貴重な経験となりました。今回参加した生徒たちは、地域の方々と直接関わりながら活動することで、人絹町への愛着や誇りを一層深めることができました。また、自分たちの活動が地域の皆様に喜ばれ、認められる体験は、大きな自信につながったことと思います。

この取組は、ひがし学園小中一貫教育が掲げる「ふるさとを愛し、ふるさとの人からも愛される子どもたちの育成」の実現に向けた重要な実践の一つです。地域の子どもたちを地域全体で育てていただいていることに、改めて感謝申し上げます。





【7月31日（金）】響け！東中サウンド

本日、吹奏楽コンクール山口県大会当日を迎えました。早朝から吹奏楽部員は学校に集まり、最後の練習に真剣に取り組んでいます。この日のために積み重ねてきた吹奏楽部員の努力と仲間との絆を胸に、心を一つにして本番のステージに臨みます。

出演時刻は13時10分。これまで支えてくださった保護者の皆様、地域の皆様への感謝の気持ちを音に込め、東中学校らしい温かく力強いサウンドを会場いっぱいに響かせてくれることでしょう。

目指すは優秀賞。そして何より、聴いてくださる方々の心に感動を届ける演奏です。

「頑張れ、東中吹奏楽部！ 届け、26人の想いを乗せた東中サウンド！」



